

東京外かく環状道路（関越～東名）概念図

平成 27 年 7 月

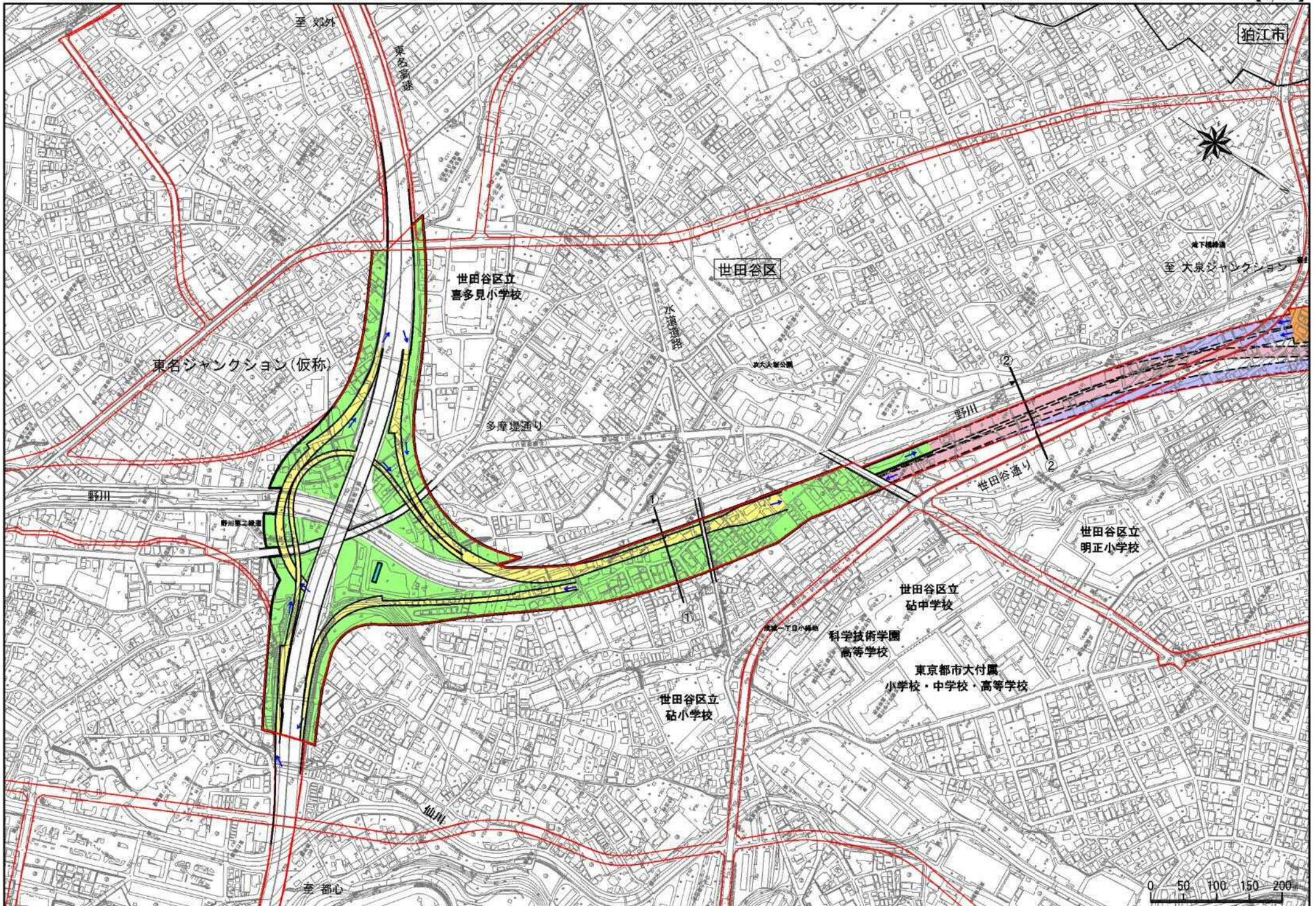
国土交通省関東地方整備局
東日本高速道路株式会社
中日本高速道路株式会社
東京都建設局

■ 概念図について

- ・ 本図は都市計画道路を、赤色の線で示しています。
- ・ 本図は都市計画上の権利制限の範囲、用地買収の区域、区分地上権設定の区域、大深度法適用区域を示すものではありません。
- ・ 本図に示されている都市計画線は、建築確認や土地取引等に伴う都市計画道路の境界確認に用いることはできません。
- ・ 本図の地形図は、現在の建物の立地状況と合致していない場合や多少の誤差があります。
- ・ 本図に示す構造物以外に、地下には、換気に必要な管路や避難路が設置されます。
- ・ 外環の整備に伴い付け替えが必要となる道路については、今後、ご意見を聴きながら検討を進めます。
- ・ 目白通りインターチェンジ（仮称）付近の練馬主要区道 33 号線から目白通りまでの区間については、外環又は外環の 2 として整備する範囲を示しています。なお、地表部（連結路を除く）の整備形態については、関係機関との協議により検討を進めます。

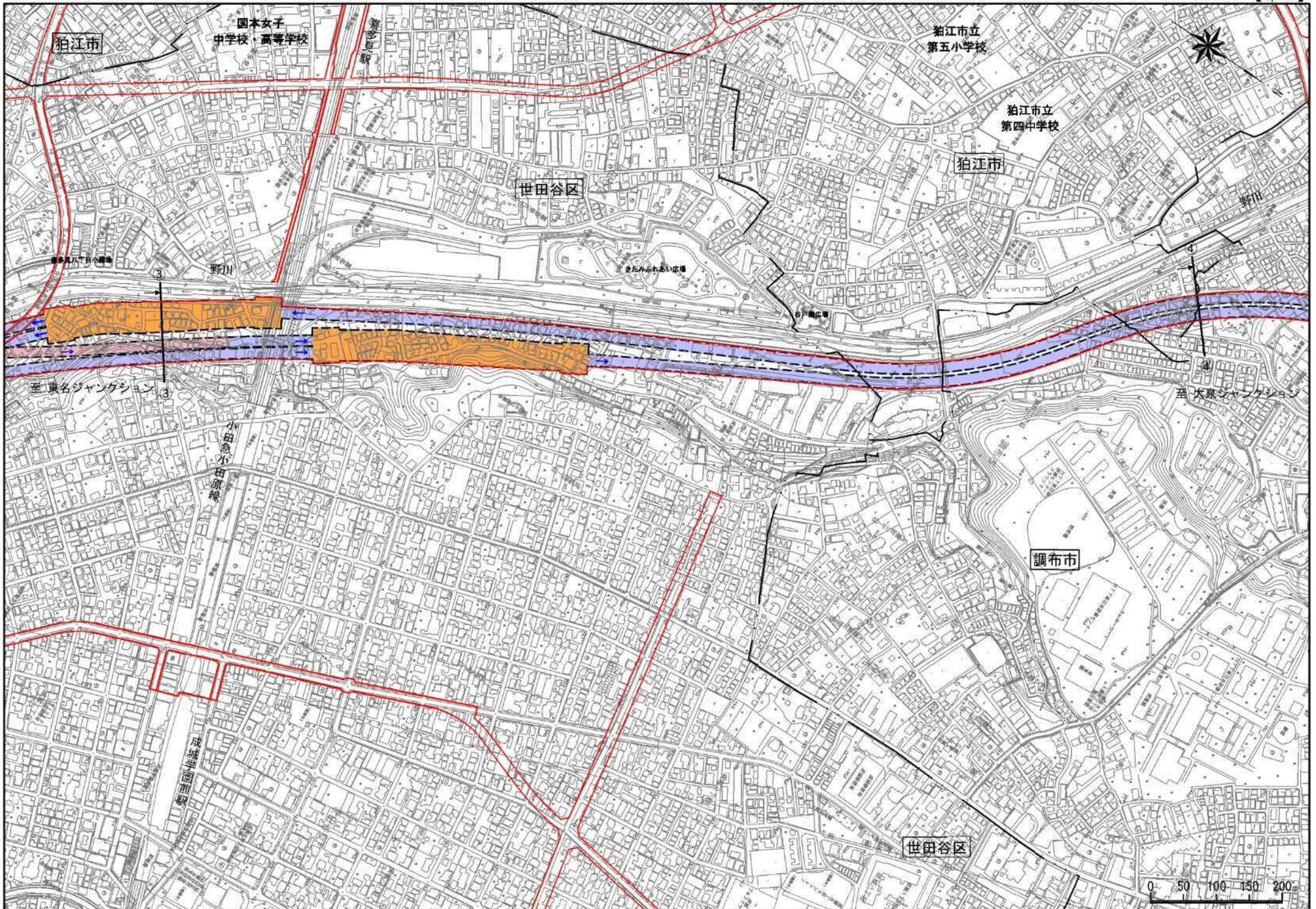
■ 凡例

	外環の地上部の事業範囲
	外環の地下部の事業範囲(地上よりも内側となる範囲を除く)
	地表部の路面(連結路)
	地表部の路面(連結路併設道路等)
	地表部のその他の施設
	換気所(地表部)
	都市計画道路
	進行方向
	シールドトンネル部(区分地上権設定部)
	シールドトンネル部(大深度地下使用部)
	トンネル分合流部(区分地上権設定部)



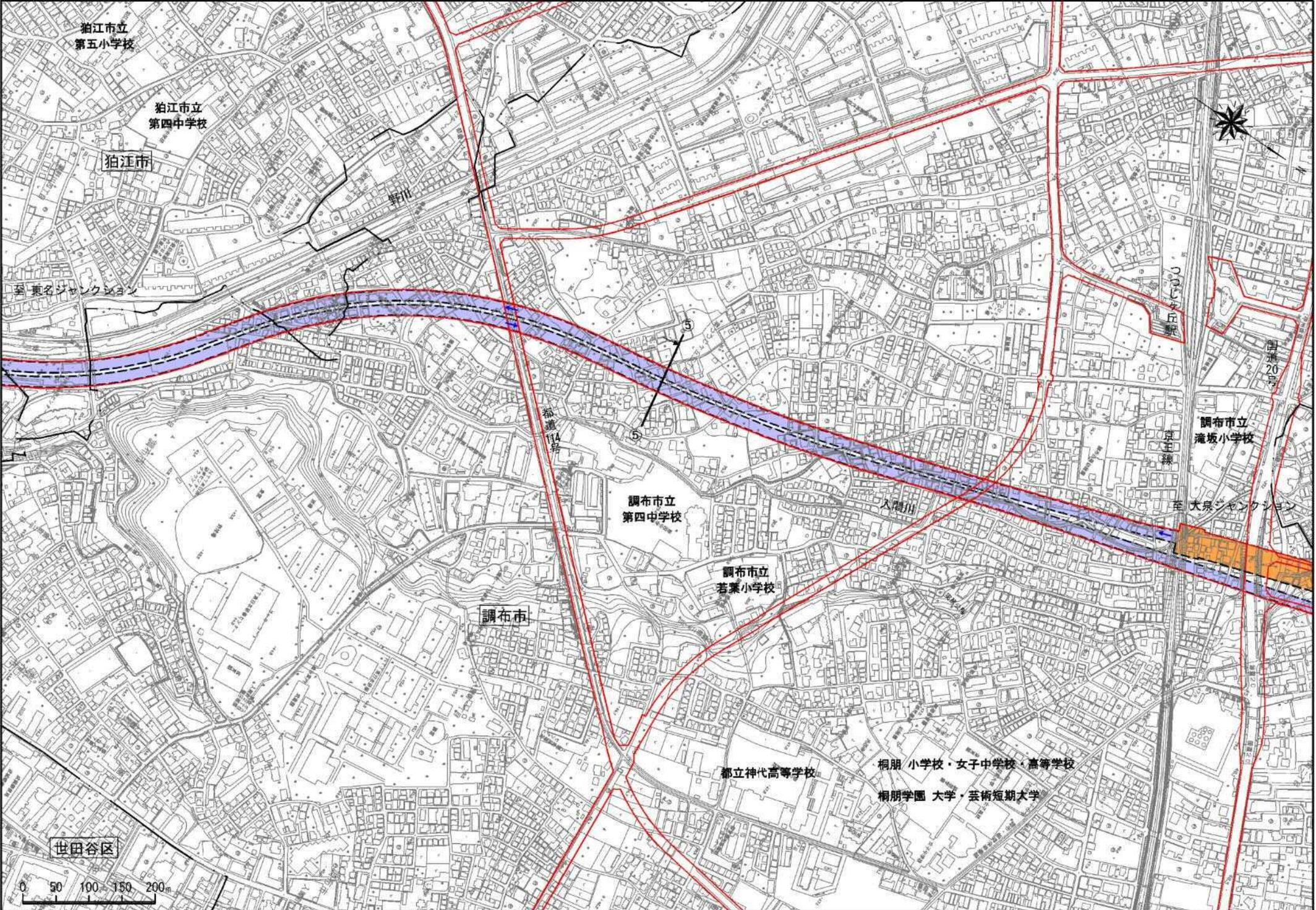
この地図は、国土地理院院長の承認（甲19国地図公第377号）を得て作成した東京道地形図（8=1:2, 60.0）を複製（27都府県交第162号）して作成したものである。
 (複製番号) 27都府県交第50号、平成27年6月9日

※この図面の取り扱いについては、凡例・注意書きを参照。



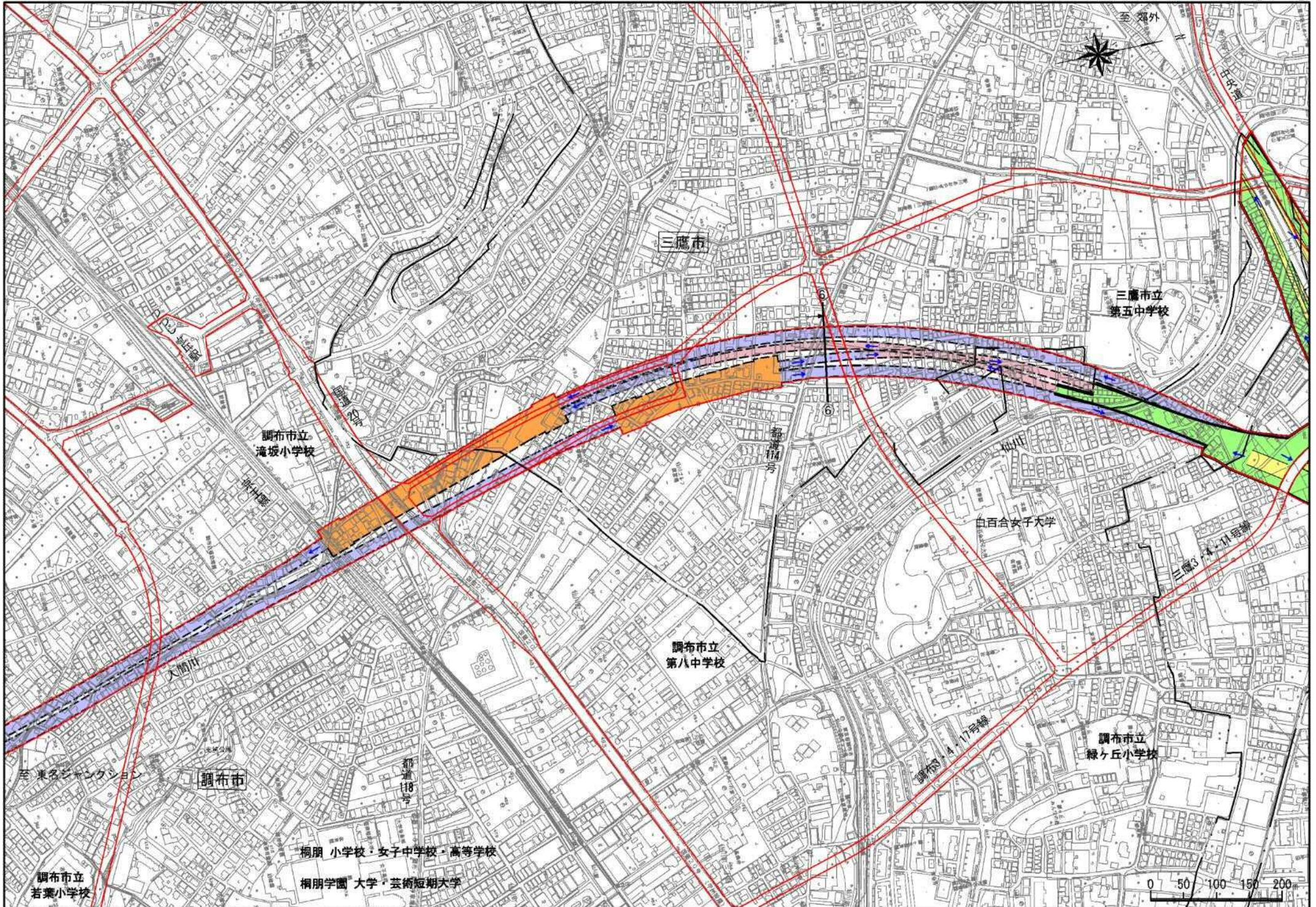
この図面は、国土地理院長の承認（甲1号測図公第377号）を得て作成した東京府地形図（S=1:2,500）を縮小（27縮尺及変換162号）して作成したものである。
 (家波番号) 27縮尺基準縮尺50号、平成27年6月9日

※この図面の取り扱いについては、凡例・注意書きを参照。



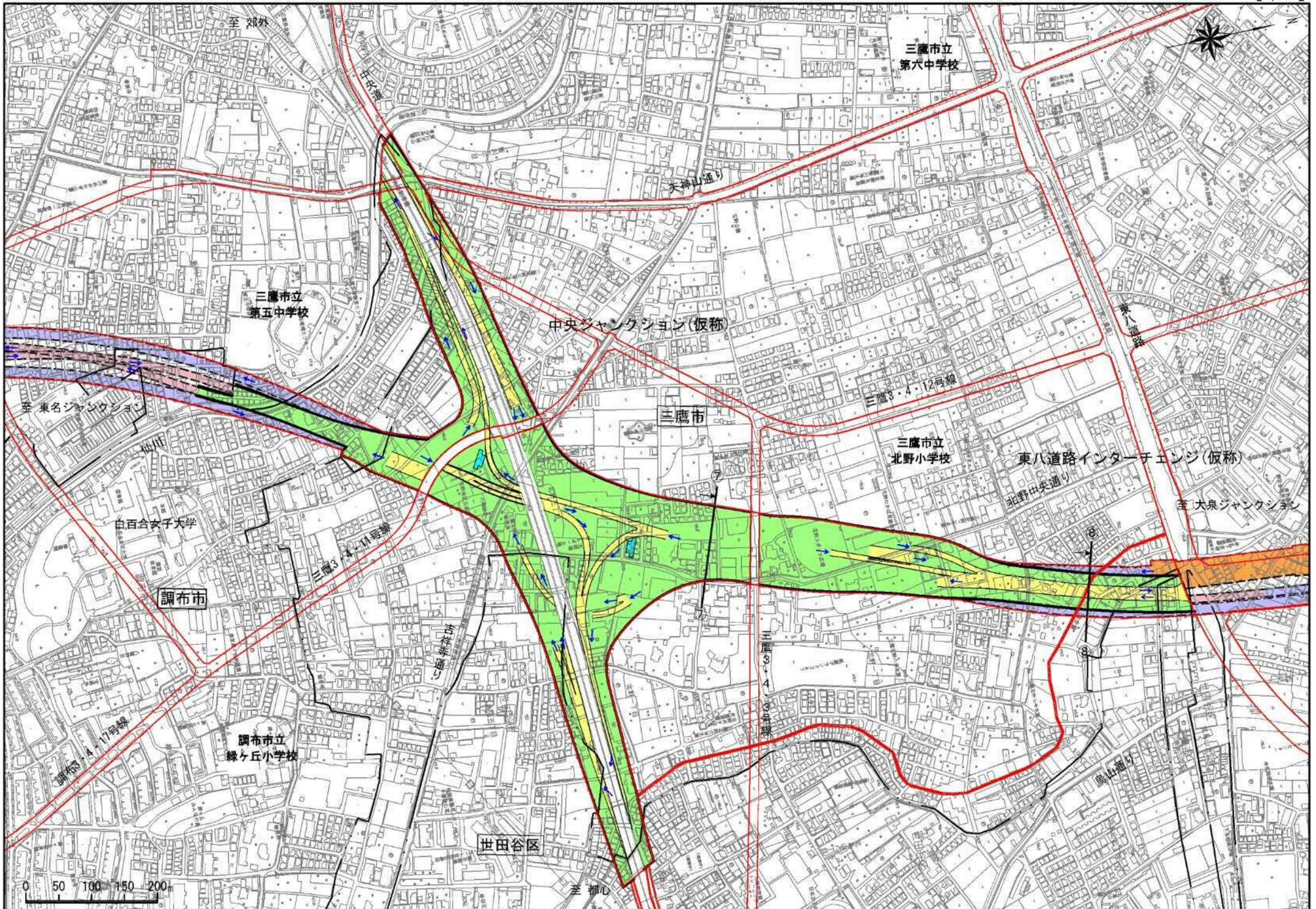
この地図は、国土庁の委託（甲19国地図公第377号）を経て作成した東京調布地形図（8=1:2,500）を複製（27都府県安第162号）して作成したものである。
 (複製番号) 27都府県安第50号、平成27年6月9日

※この図面の取り扱いについては、凡例・注意書きを参照。



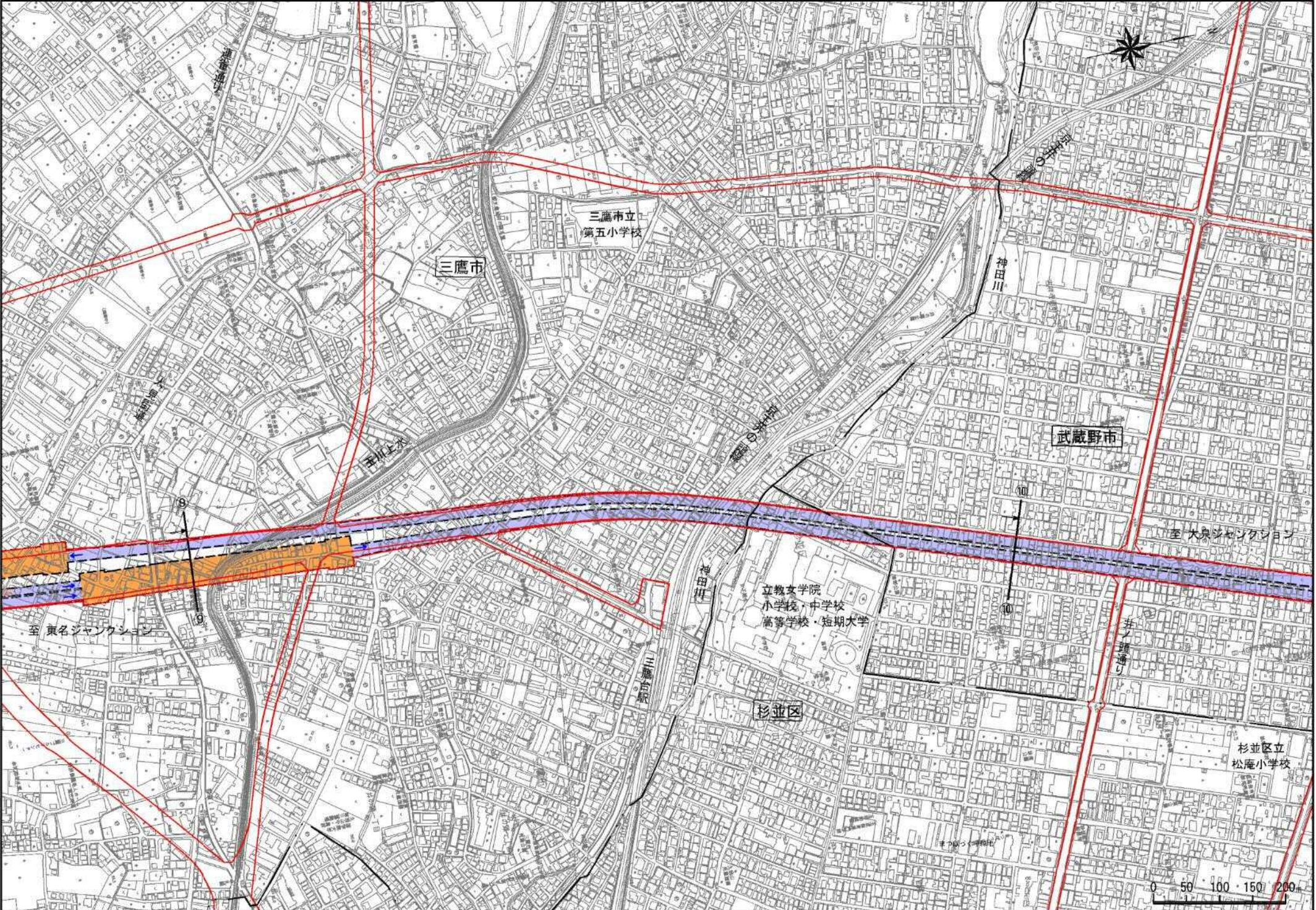
この地図は、国土地理院長の承認（甲19国地理公第377号）を得て作成した東京調布地形図（S=1:2,500）を複製（27都市及支第162号）して作成したものである。
 （複製番号）27都市基本図第50号、平成27年6月9日

※この図面の取り扱いについては、凡例・注意書きを参照。



この地図は、国土地理院長の承認（甲19国地認公第377号）を得て作成した東京都市計画（6-1：2，60.0）を複製（27都市基安第162号）して作成したものである。
 （複製番号）27都市基安第162号、平成27年6月9日

※この図面の取り扱いについては、凡例・注意書きを参照。



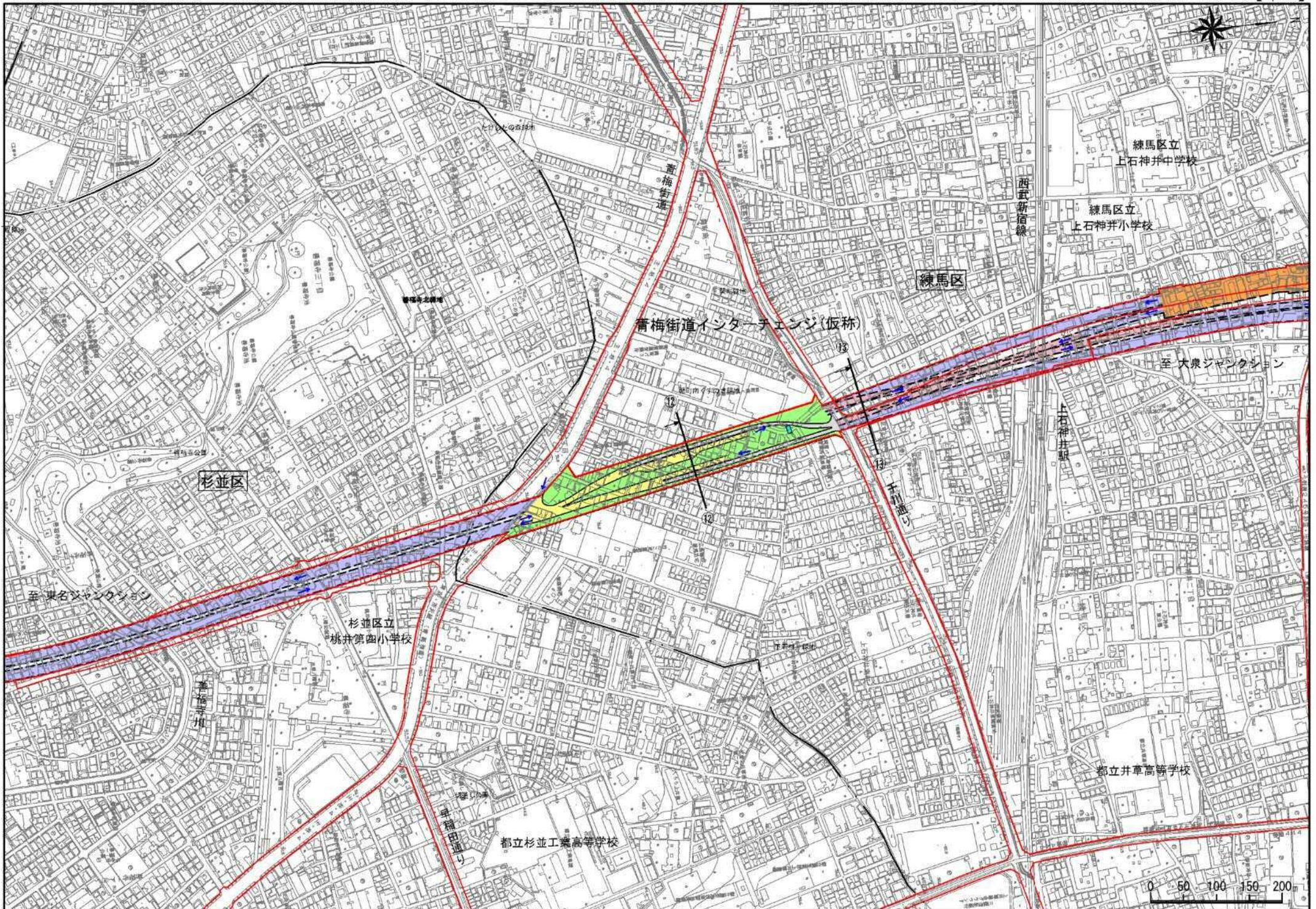
この地図は、国土地理院長の承認（甲19国地図公第377号）を得て作成した東京郊外地形図（S=1:2, 50.0）を複製（27都市及支第162号）して作成したものである。
 (複製番号) 27都市及支第50号, 平成27年6月9日

※この図面の取り扱いについては、凡例・注意書きを参照。



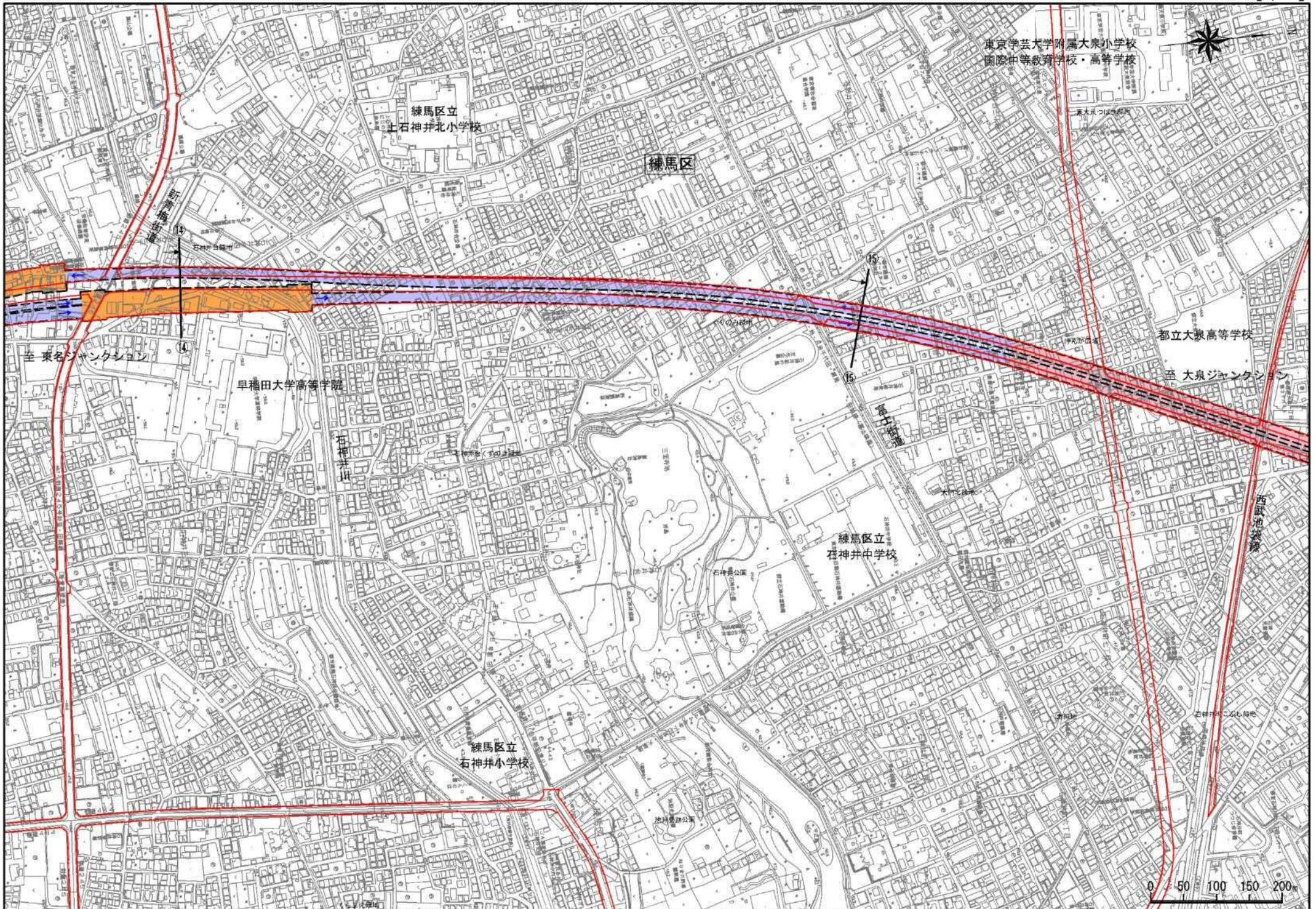
この地図は、国土地理院長の承認（甲19国地図公表第377号）を得て作成した東京郊外地形図（8=1：2、50.0）を複製（27都市基図第162号）して作成したものである。
 （複製番号）27都市基図第50号、平成27年6月9日

※この図面の取り扱いについては、凡例・注意書きを参照。



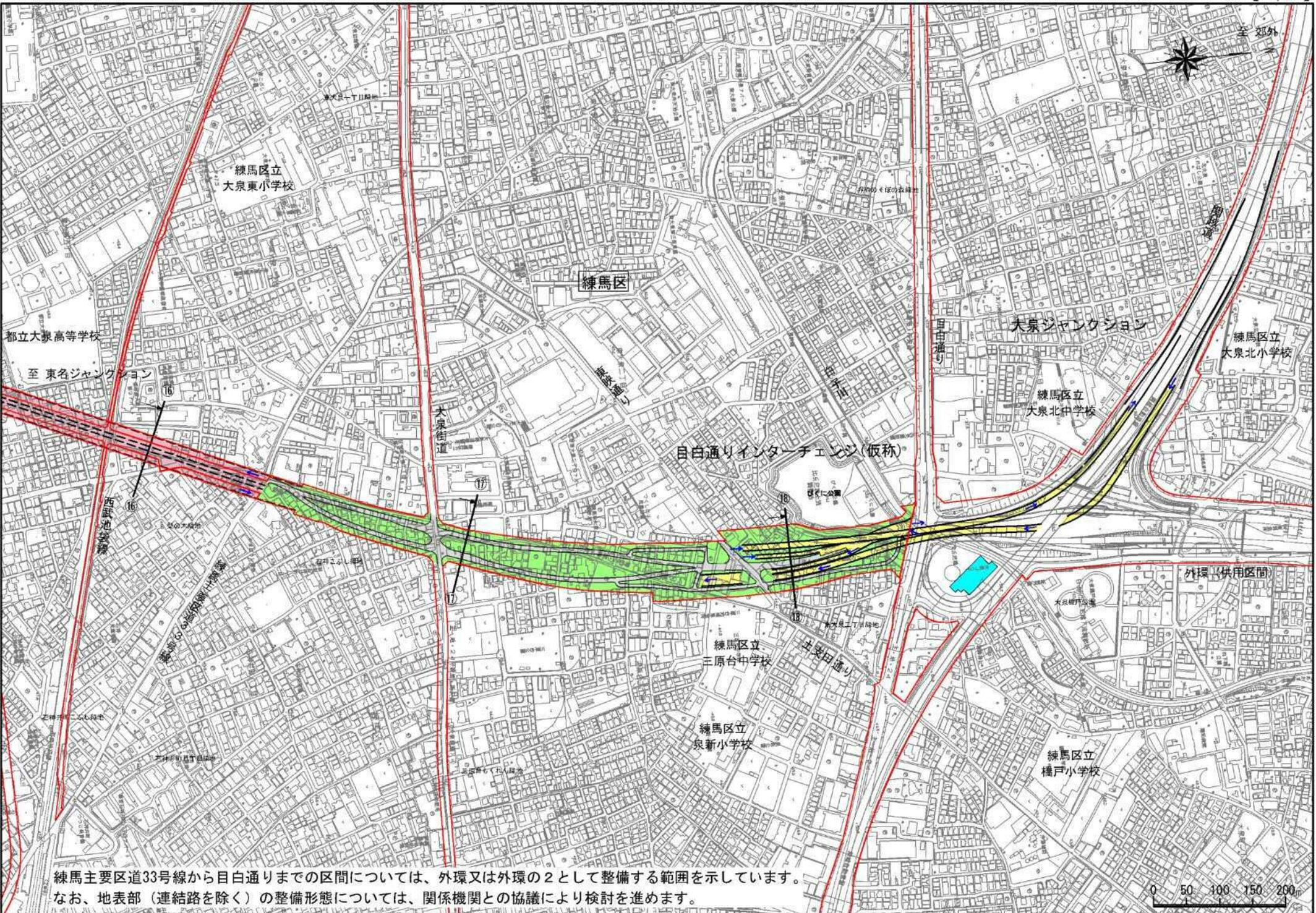
この地図は、国土地理院院長の高橋（甲19）国地図公第377号）を併せて作成した東京都市計画（8-1：2、50.0）を複製（27都市基安第162号）して作成したものである。
 （業認番号）27利府基相第50号、平成27年6月9日

※この図面の取り扱いについては、凡例・注意書きを参照。



この地図は、国土地理院長の委託（甲19国地図公第377号）を得て作成した東京市地形図（S=1:2,500）を複製（27都市基図第162号）して作成したものである。
 (複製番号) 27都市基図第50号、平成27年6月9日

※この図面の取り扱いについては、凡例・注意書きを参照。

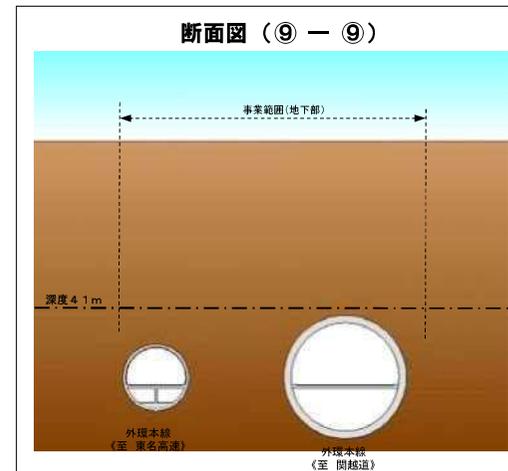
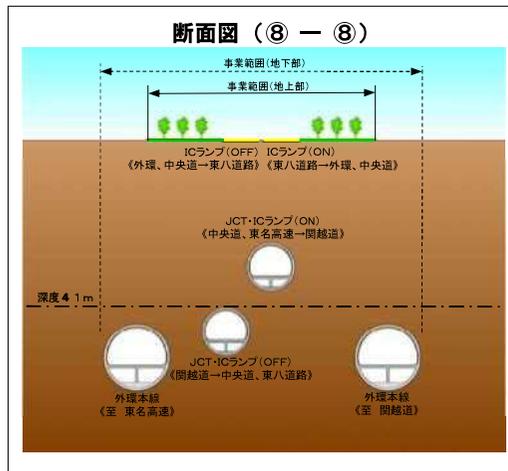
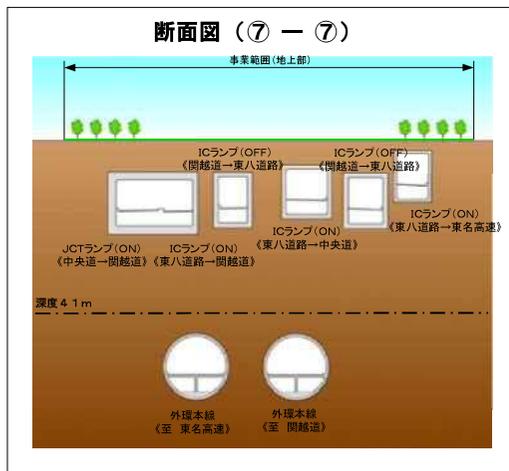
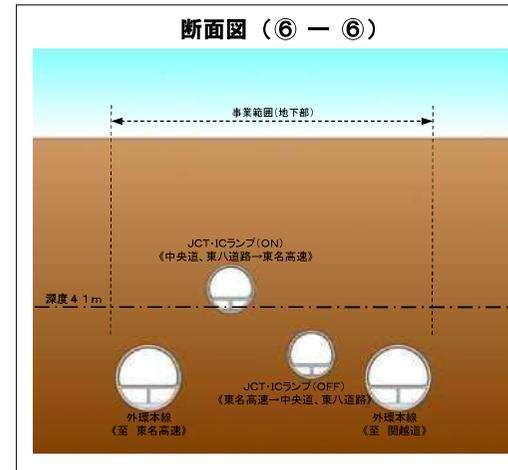
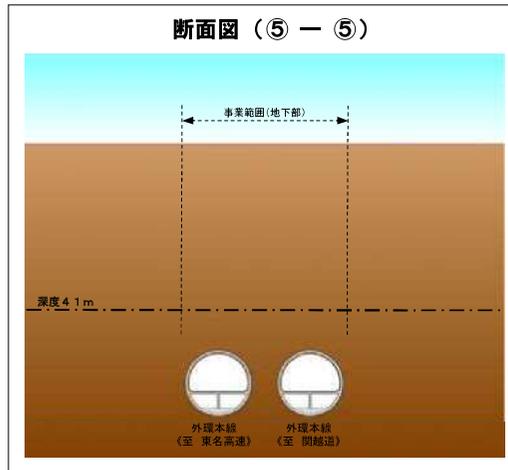
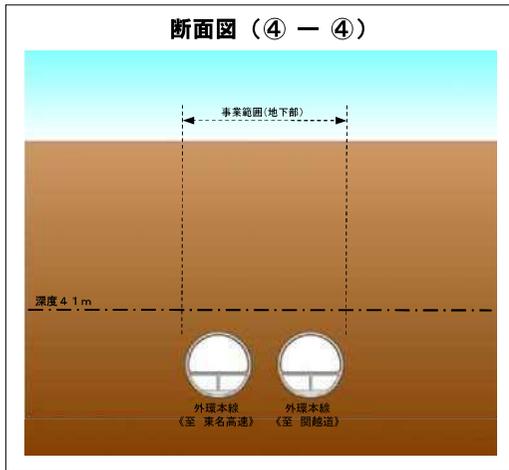
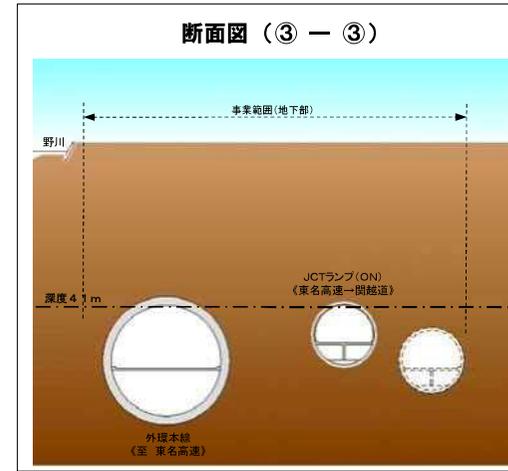
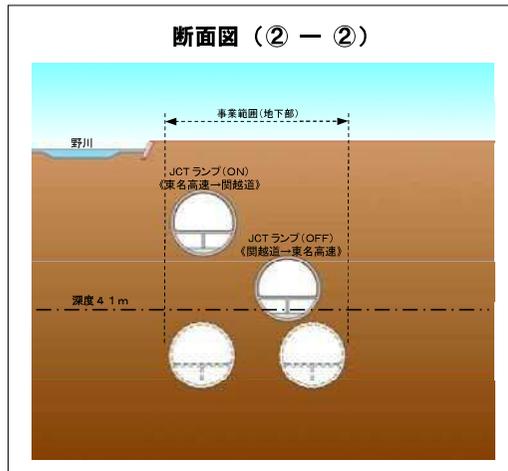
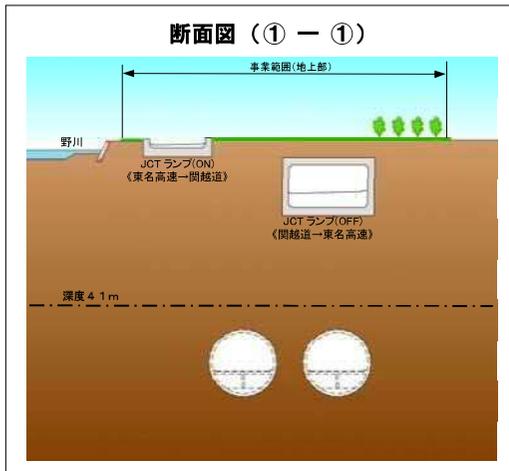


練馬主要区道33号線から自由通りまでの区間については、外環又は外環の2として整備する範囲を示しています。
 なお、地表部（連絡路を除く）の整備形態については、関係機関との協議により検討を進めます。

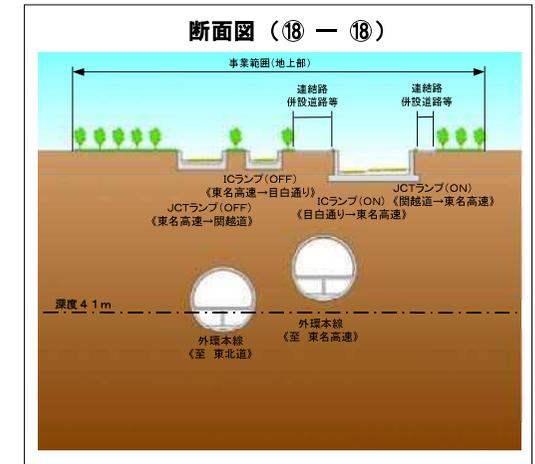
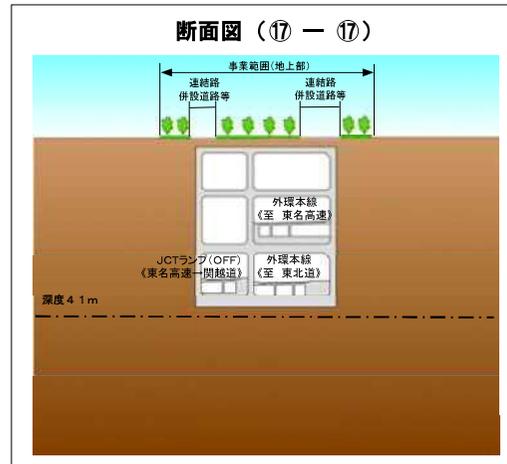
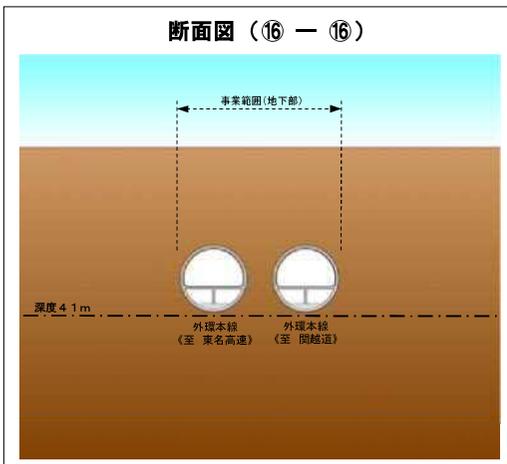
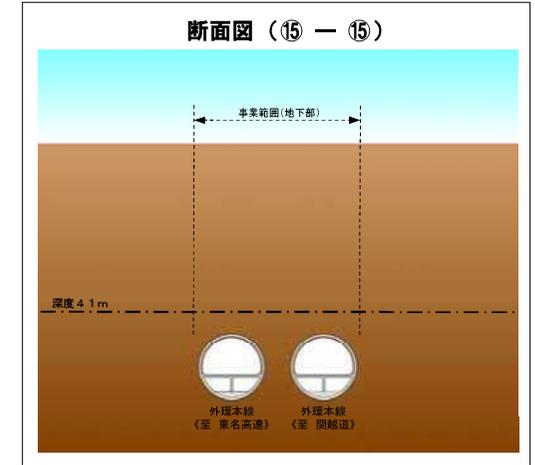
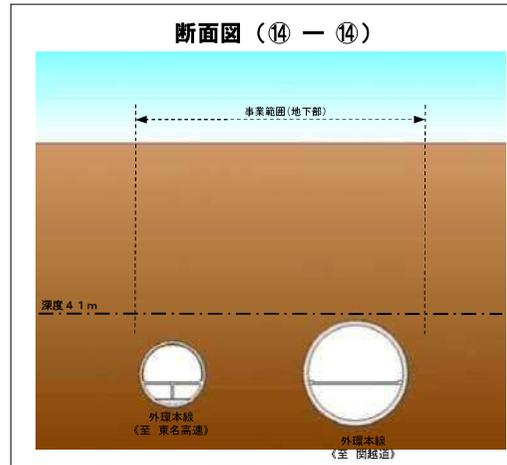
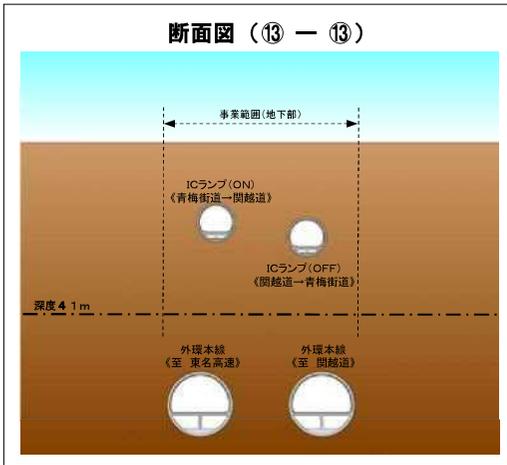
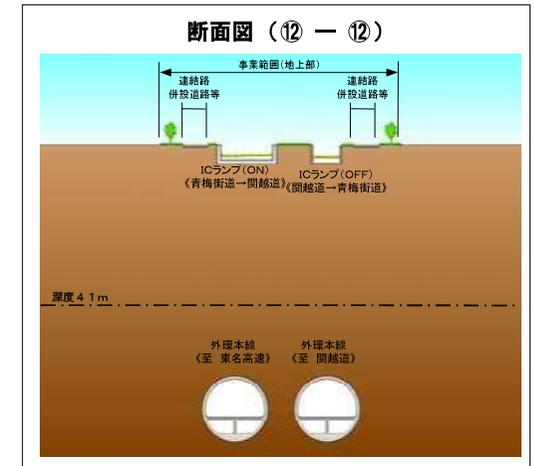
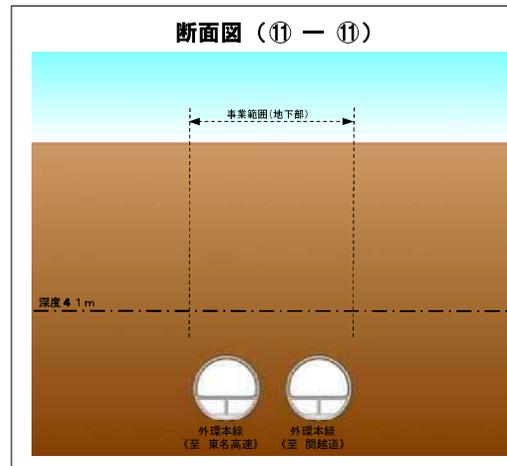
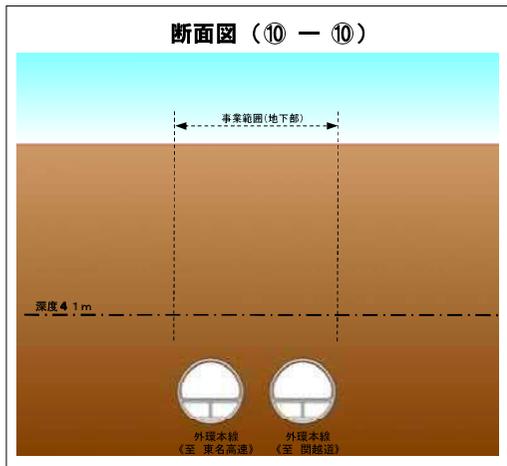


この地図は、国土地理院長の承認（甲19国地理公第377号）を得て作成した東京領地形図（S=1:2,500）を複製（27都市基安第1e2号）して作成したものである。
 （複製番号）27都市基安第50号、平成27年6月9日

※この図面の取り扱いについては、凡例・注意書きを参照。



※東名高速道路側から関越自動車道側を見た断面図です。



※東名高速道路側から関越自動車道側を見た断面図です。